

科目コード	N316
授業科目名	在宅看護学方法論演習
授業科目名(英文)	Practice in Home Care Nursing
講義室等	1105
学科	看護学科
対象学年	3年
開講学期	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-4、○看CP-3、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	丸山 泰子
授業の概要	在宅看護は、対象者がもつ力を最大限に発揮し、主体性と満足感のある生活を送ることを重んじる看護である。 本科目では、在宅療養者(児)とその家族の生活を理解し、ICFの理念に基づいて療養者(児)と家族の尊厳を守り、生活機能・QOLの維持・向上をめざす看護支援のあり方、対象の生活様式や価値観を尊重した看護師の関わりについて学修する。また、療養生活を支える上で必要な看護ケア(生活援助技術および医療技術)について学修する。全体での学びを通して、地域包括ケアを担う看護専門職としての役割に関して知見を深める。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 看護過程展開により、対象の望む、その人らしい生き方を尊重した看護を導くことができる 2. 在宅における日常生活援助の特徴について説明できる 3. 在宅における医療ケアの特徴について説明できる 4. 技術演習を通して医療ケアの一部を実施し、在宅における看護援助のポイント・根拠について説明できる 5. 地域包括ケアの中で期待される看護師の役割について自分の学びを述べるができる
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	授業への参加姿勢(10%)、課題レポート(40%)、筆記試験(50%)を総合的に判定し、60点以上を合格とする。
教科書	①正野逸子 本田彰子編 看護実践のための根拠がわかる在宅看護技術 第4版 メヂカルフレンド社 ISBN: 978-4-8392-1679-5 ②河野あゆみ編:新体系看護学全書 地域・在宅看護論 第6版 メヂカルフレンド社 ISBN: 978-4-8392-3383-9
参考書	①河野あゆみ編 強みと弱みからみた 地域・在宅看護過程: +総合的機能関連図 医学書院 ②酒井郁子、金城利雄、深堀浩樹 編「リハビリテーション看護」(南江堂)
その他	

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R6.4.5	金	IV	在宅における看護過程の考え方と展開方法	講義	丸山 泰子		
				予習 教科書の該当部分を読む		野元 由美		
				復習 配付資料の振り返り、事例を読み込む				
2	R6.4.12	金	IV	在宅看護過程の事例展開(1)：事例紹介、疾患理解	講義・グループワーク	丸山 泰子		
				予習 教科書と配布資料を用いて、ICFについて理解する		野元 由美		
				復習 疾患の学習、事例情報をスクリーニング				
3	R6.4.19	金	IV	療養を支える看護技術：在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法(HMV, NIPPV)	講義	丸山 泰子		
				予習 教科書「呼吸器」を用いて、COPD・酸素療法について復習する		野元 由美		
				復習 疾患理解、情報整理の見直しと追加修正				
4	R6.4.26	金	IV	在宅看護過程の事例展開(2)：スクリーニング	講義・グループワーク	丸山 泰子		
				予習 疾患知識をもとに事例情報をスクリーニング		野元 由美		
				復習 スクリーニングの見直しと追加修正				
5	R6.5.10	金	IV	在宅看護過程の事例展開(3)：アセスメント	講義・グループワーク	丸山 泰子		
				予習 事例のアセスメントと看護課題の検討		野元 由美		
				復習 アセスメントと看護課題の関連性を見直し、追加修正				
6	R6.5.17	金	IV	療養を支える看護技術：在宅経管栄養法など	講義	丸山 泰子		
				予習 教科書の該当部分を読む		野元 由美		
				復習 教科書、配付資料での振り返り				
7	R6.5.17	金	V	療養を支える看護技術(演習)：在宅経管栄養法	演習	丸山 泰子		
				予習 教科書、授業での配布資料、演習書を読み、事前課題に取り組む		野元 由美		
				復習 演習からの気づき・学びの整理				
8	R6.5.24	金	IV	在宅看護過程の事例展開(4)：看護課題の検討	講義・グループワーク	丸山 泰子		
				予習 抽出した看護課題とその課題要因を検討		野元 由美		
				復習 意見をもとに課題要因を整理				
9	R6.5.24	金	V	療養を支える看護技術(演習)：在宅酸素療法	演習	帝人在宅医療 小山氏他	2	
				予習 教科書、授業での配布資料、演習書を読み、事前課題に取り組む		丸山 泰子		
				復習 演習からの気づき・学びの整理		野元 由美		
10	R6.5.31	金	IV	療養を支える看護技術(演習)：在宅酸素療法	演習	帝人在宅医療 小山氏他	2	
				予習 教科書、授業での配布資料、演習書を読み、事前課題に取り組む		丸山 泰子		
				復習 演習からの気づき・学びの整理		野元 由美		
11	R6.5.31	金	V	在宅看護過程の事例展開(5)：全体像	講義・グループワーク	丸山 泰子		
				予習 全体像の言語化		野元 由美		
				復習 意見をもとに全体像の見直し				
12	R6.7.19	金	IV	在宅看護過程の事例展開(6)：発表(課題と看護の方向性)	講義・グループワーク	丸山 泰子		
				予習 展開した看護過程を振り返り発表・質疑応答の準備を行う		野元 由美		
				復習 看護過程全体を見直し、追加修正				
13	R6.7.19	金	V	在宅看護過程の事例展開(7)：発表(課題と看護の方向性)	講義・グループワーク	丸山 泰子		
				予習 展開した看護過程を振り返り発表・質疑応答の準備を行う		野元 由美		
				復習 教科書、配付資料での振り返り				
14	R6.7.26	金	IV	シミュレーション演習	演習	丸山 泰子		
				予習 演習書の熟読、事例展開した対象者の課題を振り返る		坂本 久代		
				復習 演習からの気づき・学びの整理		野元 由美		
15	R6.7.26	金	V	シミュレーション演習	演習・発表	丸山 泰子		
				予習 意思決定支援、多職種連携について振り返る		坂本 久代		
				復習 演習からの気づき・学びの整理		野元 由美		